

# 「自分の強みを見つけよう」

## 経営「流通論」校友・高品氏が講演

12月12日、生田キャンパスで行われた経営学部「流通論」(田口冬樹教授)で、(株)モンテ代表取締役社長の高品謙一氏(平8経営)が講演を行った。高品氏は、200人の学生を前に、流通を活用した意欲的な取り組みを紹介。大学時代から「自分のやりたいこと」「自分の強み」を見いだすことの大切さを語った。写真。

千葉県出身の高品氏は、本学卒業後、大手呉服チェーンを経てホームセンターと書店を経営する父の会社に入社。葬儀店やカラオケボックスなど新しい注目を集めた。



この失敗を糧に、独立して新事業にチャレンジ。生鮮野菜と調味料の食品店「Unacasita」(おなかすいた)の経営を始め、16年4月に第1号の東京・下北沢店が誕生。顧客としてイメージする食品流通の挑戦者としても紹介された。

「健康に気を配り、積極的に野菜を摂取する40代から70代の女性。戦略は当たり、安くて新鮮、おいしい」と主婦層を中心に注目を集め、現在、首都圏と名古屋周辺に16店に拡大。その人気ぶりは、テレビの人気番組でも紹介された。

### 専大校友を訪ねて

**村上市 幸政さん** (平26文)

山梨放送アナウンサー

軽妙な語り口でスポーツ実況に定評がある。大学時代、授業の空き時間に生田キャンパスから神宮球場に行き、バックネット裏で観戦しながら実況の練習をしていた。終わればまた授業



に帰って。その積み重ねが今の自分のベースになっていますと振り返る。

茨城県出身。高校3年間で将来について考えていたところ、所属していた野球部の監督から「アナウンサーに向いているんじゃないか」と言われた。しばらく忘れていたが、専大入学後、目にした就職課主催のアナウンサー講座のポスターで監督の一言を思い出し、受講することに。講師の激励を胸に、週2回の講座と民間の

### スポーツのエネルギー届けたい

スクールに通い続けた。人たちのエネルギーを視聴者に届けたい。自分が主権の少年野球大会(専大カップ)の開会式(専大カレッジ)の開会式を務めるなど力をつけていった。就職活動ではキー局や全国の地方局を受け、最終的に山梨放送に入社した。自分の得意とするスポーツ部門に力を入れてきたことが決め手だった。

ニュースや情報番組、ラジオのメインキャスターなどを務め、5年目からはスポーツを主軸にやっています。「今までいろいろな番組に携わり、先輩から教わってきた。これから教わっていきたく。これからは一つの道を突き詰めていきたい」と力強く語る。全国高校サッカー選手権の実況も担当した。「頑張ってい

### 注目の高品氏は、後発企業スーパーなどの先発企業と戦うには、「今まで誰も考えたことのない商売で勝負することだ」と言う。生鮮品は市場や直売所から仕入れ、品ぞろえよりも低価格で鮮度の良いものを提供し、特定の地方でしか流通していない逸品を並べるなど、大手スーパーとの差別化を実現した。

時間をよって、変更する可能性があります(▼会場)神田キャンパス1階中庭(雨天時は地下1階学生ホール)

卒業式終了後、校友会主催の新年会歓迎祝賀会を開催します。多くの卒業生のご参加をお待ちしております。

▽日時 3月22日(金)13時30分(卒業式を終了後)

### ふるって参加を 新校友歓迎祝賀会

18チームが熱戦 第53回体育祭

12月9日、生田キャンパス総合体育館で18チーム約1300人が参加して第53回体育祭が開催された。大綱跳びⅡ写真Ⅱなど3種目が行われ、陸上競技部の「まさやんどりーム」が総合優勝を勝ち取った。

体育会本部の柴崎雄太



実行委員長(文2)は「昨年度を大きく上回る参加者を集まり、盛り上がった」と話した。(藤森峻祐Ⅱ文3、専大スポーツ編集部)

### 選挙結果

▽甲府市長選挙(1月27日投票)

樋口雄一氏(ひぐち・ゆい) 〇58(経選) 再選

▽北海道増毛町長選挙(1月28日無投票)

堀雅志氏(ほり・まさし) 〇52(経選) 再選

▽山崎利吉氏(昭44商・埼玉) 地方自治功勞

### 校友新社長

濱谷治男氏(しんが・はるお) 〇62(経選) 〇ルック代表取締役社長に1月1日付で就任。本社・東京。婦人服などの輸入及び企画・販売。

### 校友会情報

△三三三総会

▽3月3日(日) 18時〜

▽箱根登山鉄道箱根湯本駅から徒歩7分「吉池旅館」一画今福義幸氏(03・3269・1435)

△八戸支部総会

▽3月9日(土) 17時〜

### 「ニユース専修」年間購読のご案内

「ニユース専修」をご愛読いただきありがとうございます。

2019年度の年間購読者を募集しています。購読料は1000円(送料含む)です。

※校友会員及び年会費納入済みの校友会員は手続き不要。

※本年3月に卒業される方には、

村隆夫氏(090・4469・2535)

2019年度の校友会年会費を受け付けています。振込用紙の必要ない。電話、あるいはインターネットからも可能です。年会費納入者には「ニユース専修」を数える伝統校です。2014年の第90回大会以降は出場が途絶え、この数年は関東学生連合チームに選手が選出されています。

プロジェクトでは、まず箱根駅伝予選会を突破し、毎年本選出場を果たすべく、陸上競技部の強化及び選手環境整備に努めます。

また、プロジェクトの開始に併せて「箱根駅伝出場応援募金」を新設いたしました。いただきます。出場の目指す陸上競技部の学生支援に充てさせていただきます。

専修大学では、箱根駅伝本選出場に向け、1月から「箱根駅伝強化プロジェクト」が開始しました。

本学は1934年の第15回大会に初出場して以来、出場68回(歴代8位)を数える伝説校です。

2019年度の年間購読者を募集しています。購読料は1000円(送料含む)です。

※校友会員及び年会費納入済みの校友会員は手続き不要。

※本年3月に卒業される方には、

村隆夫氏(090・4469・2535)



チャンスをつかみとれ! 人生を変える14の物語

大澤史伸著

東北学院大学(仙台市)の准教授で社会福祉論、福祉サービス論などを担当する大澤史伸さん(平9院文修)が、聖書の中から14のメッセージを取り上げ「人生の成功のヒント」を伝える。

あなたのパンを水に浮かべて流すのがよい。月日がたつてから、それを見いだすだろう。(コヘレトの言葉11章1節)では、しんどい時にこそ勝負する。忍耐を持ってじっくり待つ。必ず良い結果として戻ってくるのを信じて。これが大切だと説く。「聖書のパワー物語 人生を変える20の秘訣」に続く第2弾。

(日本地域社会研究所・本体1250円+税)

## 箱根駅伝強化プロジェクト始動 「出場応援募金」を新設

箱根駅伝強化プロジェクトが開始しました。

本学は1934年の第15回大会に初出場して以来、出場68回(歴代8位)を数える伝説校です。

2019年度の年間購読者を募集しています。購読料は1000円(送料含む)です。

※校友会員及び年会費納入済みの校友会員は手続き不要。

※本年3月に卒業される方には、

村隆夫氏(090・4469・2535)

「ニユース専修」を数える伝統校です。2014年の第90回大会以降は出場が途絶え、この数年は関東学生連合チームに選手が選出されています。

プロジェクトでは、まず箱根駅伝予選会を突破し、毎年本選出場を果たすべく、陸上競技部の強化及び選手環境整備に努めます。

また、プロジェクトの開始に併せて「箱根駅伝出場応援募金」を新設いたしました。いただきます。出場の目指す陸上競技部の学生支援に充てさせていただきます。

### 募金ご協力をお願い

専修大学の教育・研究活動、学生支援、教育施設整備のため、皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

**古本募金**  
~本で繋ごうオール専修の絆~

読み終えた本を学生生活を支える奨学金として活用させていただきます

**お問い合わせ**  
専修大学募金局  
TEL 03・3265・3157  
E-mail : bokin@acc.senshu-u.ac.jp  
https://www.senshu-u.ac.jp/about/donation/

**NEW 経済支援奨学金募金**  
経済的に修学困難な学生を奨学金で支援します

**チエア募金**  
靖国通り神田新校舎(仮称)で使用する椅子の整備に充てます

募集期間 2020年3月31日まで

### 広報課からのお知らせ

は、5年間校友会からお送りいたします。

〒251-8515 神奈川県鎌倉市高木1-8-1 専修大学広報課

TEL 03・3265・5819

E-mail: koho@acc.senshu-u.ac.jp

携帯電話番号をご登録の方は、校友会事務局から届出フォームをSMS(ショートメッセージ)で配信します。

校友会事務局連絡先  
TEL 03・3265・7579  
FAX 03・3266・7089 / E-mail: koyuka@acc.senshu-u.ac.jp

住所変更届のお願い  
住所の変更は、校友会事務局までご連絡ください。電話、あるいはインターネットからも可能です。

住所変更届のお願い  
住所の変更は、校友会事務局までご連絡ください。電話、あるいはインターネットからも可能です。